様式第３号

事務事業評価表（令和 3年度）

事業コード	215	課コード	0404	会計種別	一般会計	予算の種類	■政策　■経常　□なし

１．事業の概要(PLAN)

(1)事業概要	①事業名	基本事業	効率的かつ安定的な経営の確立	実施計画への位置づけ	○有　●無
		個別事業	植物防疫業務	②部課名	環境経済部・農政課
	③事業主体	○市　●その他（ 我孫子市植物防疫協会 ）		④対象地区	□我孫子　□天王台　□湖北　□新木　□布佐　■全市
	⑤事業期間	～		⑥担当職員数	5 人　（換算人数　0.66 人）
	⑦事業費（人件費含む）	総事業費	0 千円	当該(開始)年度	（当　初）14,423 千円　（うち人件費　5,874 千円） （変更後）千円　（うち人件費　千円）
	⑧施策の位置づけ	施策コード	22101	重点プロジェクトへの位置づけ	重点なし
		基本計画地区別計画への位置づけ	○有　●無	部門別計画への位置づけ	（計画名）
(2)目的	施策目的・展開方向	農業の生産性の維持・向上を図るため、農地中間管理機構等と連携した農用地の利用集積、農業用施設の適切な維持管理と整備・更新、近代的な農業用機械や施設設備の導入支援など、農業生産基盤と農業経営基盤の維持強化に向けた取り組みを進めます。		事業目的	農作物に有害な病害虫及び鳥獣の駆除・蔓延防止措置を講じ、農業生産と経営の安定化を図る。
(3)事業内容	内　容	我孫子市植物防疫協会が実施する農産物病害虫防除事業を円滑に推進するため、同協会の構成員として事業に要する経費の一部を負担する。 また、カメムシによる水稲への被害を抑制するため小型無人航空機による防除を実施する農業者を支援する。		当該年度執行計画	協会に対する負担金支出と併せ、協会の一員として、水稲防除事業に推進を図る。また、協会事業として、土壌消毒・有害鳥獣対策などもあわせて実施する。 近年増加しているカメムシによる水稲の被害を抑制するために、小型無人航空機による防除を実施する農業者を支援する。
				当該年度活動結果指標	水稲の10a当たり平均収量　単位：ｋｇ　想定値 515　実績値

(4)達成目標(期待する成果)	達成目標(期待する成果)	指標種類	指　標	単位	(5)現況値	(6)目標値
当該年度	主食用米一等米比率の向上	直接	主食用米一等米比率	%	60	70
令和 4年度	主食用米一等米比率の向上	直接	主食用米一等米比率	%		80
令和 5年度	主食用米一等米比率の向上	直接	主食用米一等米比率	%		90

(7)事業実施上の課題と対応	県、ＪＡ、農業共済、防除組合等との連携。病害虫発生予察の徹底と発生が見込まれた場合の即応体制整備。	代替案検討	○有　●無

(8)施行事項	令和 2年度		令和 3年度			令和 4年度		令和 5年度	
	政策 内容	金額(千円)	政策 内容	予算額(千円)	決算額(千円)	政策 内容	金額(千円)	政策 内容	金額(千円)
実施内容	我孫子市植物防疫協会負担金	5,084	我孫子市植物防疫協会負担金	5,009		我孫子市植物防疫協会負担金	5,009	我孫子市植物防疫協会負担金	5,009
	＊ 無人航空機防除事業補助金	7,938	＊ 無人航空機防除事業補助金	3,530		＊ 無人航空機防除事業補助金	3,530	＊ 無人航空機防除事業補助金	3,530
	東葛飾植物防疫協会負担金	10	東葛飾植物防疫協会負担金	10		東葛飾植物防疫協会負担金	10	東葛飾植物防疫協会負担金	10
費　用 予算(決算)額	合　計	13,032	合　計	8,549		合　計	8,549	合　計	8,549
(9)財源内訳 国庫支出金	補助率 0 %	0	補助率 0 %	0		補助率 0 %	0	補助率 0 %	0
県支出金	補助率 0 %	0	補助率 0 %	0		補助率 0 %	0	補助率 0 %	0
起債	充当率 0 %	0	充当率 0 %	0		充当率 0 %	0	充当率 0 %	0
一般財源		13,032		8,549			8,549		8,549
その他の財源	□特会 □受益 □基金 □その他	0	□特会 □受益 □基金 □その他	0		□特会 □受益 □基金 □その他	0	□特会 □受益 □基金 □その他	0
(10)人件費等 換算人数(人)		0.16		0.66			0.15		0.15
正職員人件費		1,392		5,874			1,335		1,335
嘱託職員報酬額		0		0			0		0
臨時職員賃金額		0		0			0		0
事業費(予算(決算)額＋正職員人件費)		14,424		14,423			9,884		9,884
(11)単位費用（事業費／活動結果指標）		28.01千円／ｋｇ		28.01千円／ｋｇ					

２．事業の評価(DO+CHECK)

評価項目	事　前　評　価	事　後　評　価（評価結果に応じ、改善案検討（拡充も含む））	改善検討
必要性 (1)事業が今必要である理由・背景は？(事業の必要性)	農産物の収量や品質の低下を防ぎ高い生産性を維持するためには、病害虫防除が不可欠な手段です。 このため植物防疫協会を通じて事業を実施し、農業者に必要な支援を行うことで本市農業の活性化、農業者の安定的な経営の確立に寄与するものと考えます。	○①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった ＜想定どおりとした理由／想定どおりでなかった原因＞	○要 ○不要
必要性 (2)市が実施する必要性はあるか？(市実施の必要性)	○①民間企業、ＮＰＯ、市民団体等では実施できない （理由）□法令等で市が実施することが定められている □提供主体が市しかない □その他 ＜その他の内容＞ ●②自治体である市が推進すべきである （理由）□市が主導で進めることにより実効性が得られる □市が実施・提供することにより、良質で安定したサービスが保証される ■市が支援することにより政策・施策の目標の実現が図られる □その他 ＜その他の内容＞	□①民間企業、ＮＰＯ、市民団体等では実施できなかった □②市が主導で進めなければ実効性がなかった □③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された □④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した □⑤サービス水準が確保された □⑥サービスの安定供給基盤が確保された □⑦その他 ＜市実施の具体的な内容・必要性の理由＞ ＜その他の内容＞	○要 ○不要
参加・協働の工夫 市民の参加や市民との協働を工夫しているか？(体制づくり)	参加・協働の内容： ○①事業計画時に市民の参画有り ○②事業実施時に市民の参画有り ○③管理・運営に市民の参画有り ○④市民の自主的な活動と連携している ●⑤市民と共同で事業を実施 ○⑥その他 ＜その他の内容＞ 工夫の具体的な内容：事業の計画・実施にあたっては、農業者及び関係機関で組織する協会を通じて実施している。	実施した参加・協働の具体的な内容（又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容） 参加・協働の程度・内容： ○①当初期待した以上 ○②当初期待したとおり ○③当初の期待以下 ＜期待した以上となった理由／期待以下であった原因＞	○要 ○不要
環境への配慮 環境に配慮して事業を進めているか？	配慮の視点： □①自然環境を生かしている □②生き物と共存している □③手賀沼を意識している □④環境負荷低減に貢献している ■⑤その他 ＜その他の内容＞ 航空防除の休止 取組む内容：	実施した具体的な内容 環境への配慮： ○①想定どおり ○②想定どおりでなかった ＜想定どおりでなかった原因＞	○ 要 ○ 不要
効率性 (1)目標設定は適切か？	現況値(a)(%)：60 目標値(b)(%)：70 目標値の妥当性のチェック： □①客観的なデータ・事実に基づき設定している ■②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない □③現況値との差が小さい値ではない □④適当な比較対象が有る場合、比較対象例における目標値(と現況値の差)と同等の水準である	達成状況：実績値(f)(%)　達成率(%)(f/b×100) ○①目標値達成 ○②目標値未達成 ＜目標を達成した理由／未達成となった原因＞	○要 ○不要
効率性 (2)事業費削減の工夫をしているか？	対策実施による事業費削減：事業費(c)(千円) 14,423　事業費削減額(d)(千円) 1 事業費削減率(%) 0.01 実施予定の対策： □①国・県助成制度活用　□⑤ＰＦＩ等民間資本の活用 □②現有体制での対応　□⑥受益者負担 □③維持管理費の削減策の実施　□⑦その他 □④民間委託 ＜削減の内容＞	実施状況：実績値(g)(千円)　対事業費(%)(g/c)×100 ○①想定事業費未満 ○②概ね想定事業費以内 ○③想定事業費超過 ＜超過理由等＞ 事業費の削減対策について： ○①事前の想定どおり ○②事前の想定どおりでなかった ＜想定どおり削減できなかった原因＞	○要 ○不要
効率性 (3)目標値を実現する為に投じる事業費は適正か？(目標対費用)	目標値対事業費(e)：0.49　単位：%　費用単位：10万円 計算方法： ●①単年度の指標：目標値×費用単位／事業費 ○②複数年度の指標：(目標値－現況値)×費用単位／事業費	達成状況：実績値(h)　対目標値(%)(h/e)×100 ○①目標値以上 ○②目標値と同程度 ○③目標値以下 ＜目標値以上となった理由／目標値以下であった原因＞	○要 ○不要

３．事後評価

○現状どおり推進　○拡充　○縮小　○結合　○休止　○廃止　○事業手法見直し　○その他(事業完了など)

評価	評価コメント	改善策及び展開方向